

Course number		U-LAS23 10002 SJ48					
Course title (and course title in English)		中国語 I A (演習) C1211 Primary Chinese A		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,EDA KENJI	
Group		Languages		Field(Classification)			
Language of instruction		Japanese		Old group		Group C	
				Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)	
				Year/semesters		2024・First semester	
Days and periods		Tue.4		Target year		All students	
				Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]							
本授業は、初めて中国語を学ぶ学生を対象にしたものであり、簡単なスキットと初歩的な文法事項を段階的に学びながら、読む、書く、聞く、話すといった能力を身につけてゆく。この授業では特に発音練習、リスニングを重視し、中国語の運用能力を伸ばしてゆくことを目的とする。文法の授業と連携したかたちで、授業をすすめる。							
[Course objectives]							
中国語の発音体系を十分に理解した上で、基本的な中国語の聞き取り能力と表現能力を身につける。上海を舞台としたスキットを題材として、広く中国の文化、更には異文化に対する理解を深める。							
[Course schedule and contents)]							
この講義はフィードバック（方法は別途連絡する）を含む全15回で行う。							
最初の2、3回の授業では、まず中国語の表音システムであるピンイン（ローマ字綴り）の学習を通じて中国語の発音体系のあらましを体得する。それに続いて、正確な発音や基本的な聞き取り能力の養成、表現力の習得を目指す。前期は発音編と本文編第十課までを学びながら、特に、基本的な文章をきちんと発音し、また聞き取れるようになることをめざす。原則として1回の授業で1課を学習する。							
なお、Web上にも教材や練習問題の音声を置き、履修生には24時間自由なアクセスを認め、その自学自習を支援する。							
本授業は、所定の文法の授業と連携して行われるため、かならずセットで履修しなければならない。この授業だけの履修は認められない。							
[Course requirements]							
Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".							
[Evaluation methods and policy]							
原則として定期試験80%、平常点20%で評価する。詳細については授業の最初の時間に説明する。							
正確に中国語を発音出来ることと、基本的な文型及び語彙の聞き取り能力が評価の基準となる。							

Continue to 中国語 I A (演習) C1211(2)↓↓↓							

中国語ⅠA（演習） C1211(2)

[Textbooks]

赤松紀彦 他『中国語の世界—上海・2020—』（大地社）

[References, etc.]

（References, etc.）

詳細な学習方法や、辞書及び参考書については、最初の授業や授業の中で紹介する。

[Study outside of class (preparation and review)]

Web上に教材や練習問題の音声を置く。24時間自由にアクセスできるので、必ず授業前に発音・聞き取りの練習をしておくこと。また、練習問題が宿題となることもある。必ず復習とともに練習問題等の課題を行うこと。

[Other information (office hours, etc.)]

最初の授業において紹介する。